

開脚度測定器 -柔軟性の可視化・定量化とデータ管理-

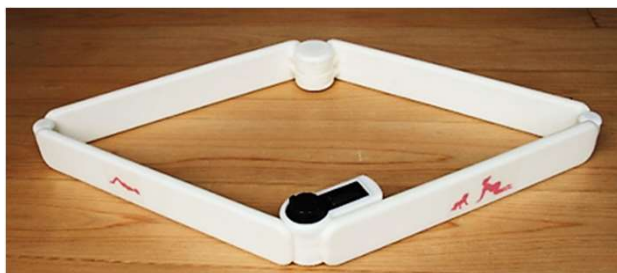
岐阜大学 医学部 助教 金子 洋美

特長: 菱形構造の開脚度測定器による身体の柔軟性の可視化・定量化・データ管理

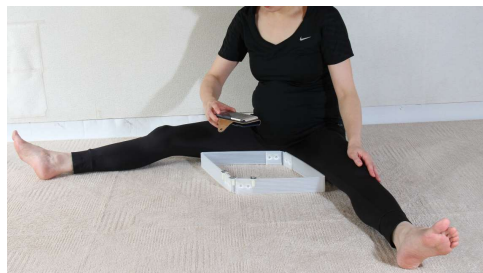
技術内容

■ 概要

- ・ 開脚度測定器(実用新案取得済)は、菱形構造に特徴があり、簡便かつ再現性良く開脚度を測定できる。
- ・ とくに妊婦が安全に無理なく開脚度を測定できる工夫が各所になされている。
- ・ マタニティヨガなどの効果が日々実感できるスマホアプリの開発を進めている。



★開脚度測定器



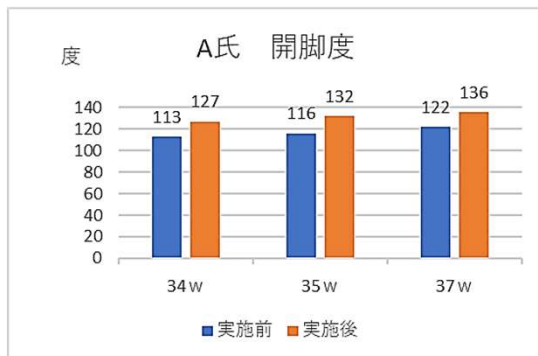
★測定動作



★スマホアプリ
(開発中イメージ)

■ 効果(マタニティヨガの場合では)

- ・ マタニティヨガの効果を定量的に評価 → マタニティヨガの有用性のアピール
- ・ マタニティヨガの効果指標(開脚度数)の提示 → 運動継続のモチベーションアップ



★マタニティヨガの有効性の実証

(第17回日本母性看護学会学術集会で発表)

	開脚度	
	低群 (103° 以下)	高群 (134° 以上)
実施人数	13	12
(分娩第2期所用時間)		
平均 (h)	1	0.62
最大 (h)	2.47	1.58
最小 (h)	0.27	0.07

★開脚度と分娩時間との関係性について

(医療機器学, Vol. 88 368-394, 2018より引用、一部改変)

■ 特許: 実用新案:第3193887号 商標登録:第6133815号(O<Leg「オオレッグ」)

共同研究先に希望すること

- ・ 測定機器の製造、販売・メンテナンスなどを前提とした共同開発
- ・ スマホアプリのシステム開発と管理を前提とした共同開発

お問合せ先: 名古屋産業科学研究所 中部TLO E-mail: ctlo.sangakurenkei@nisri.jp

支援機関: 名古屋産業科学研究所 < 令和元年度 中小企業知的財産活動支援事業「モノ語り」プロジェクト (第二章) >